デスク

865FAD

組立・取扱説明書

保存版 保証書付

Study
DESK
スタディデスク

このたびはオカムラ スタディデスクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この組立て・取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解された上、正しく組立てご使用いただくようお願いいたします。

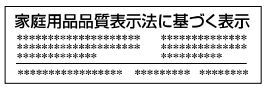
組立には⊕のドライバーが必要です。
ご用意してから組立ててください。
＊電動ドライバーは、製品を破損する恐れがあるので、使わないでください。

組立ては2名以上で行ってください。

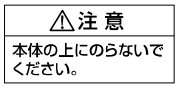
組立完成図（各部の名称）

Ⓐ

製品番号シール
（左引出し左側面に貼付）

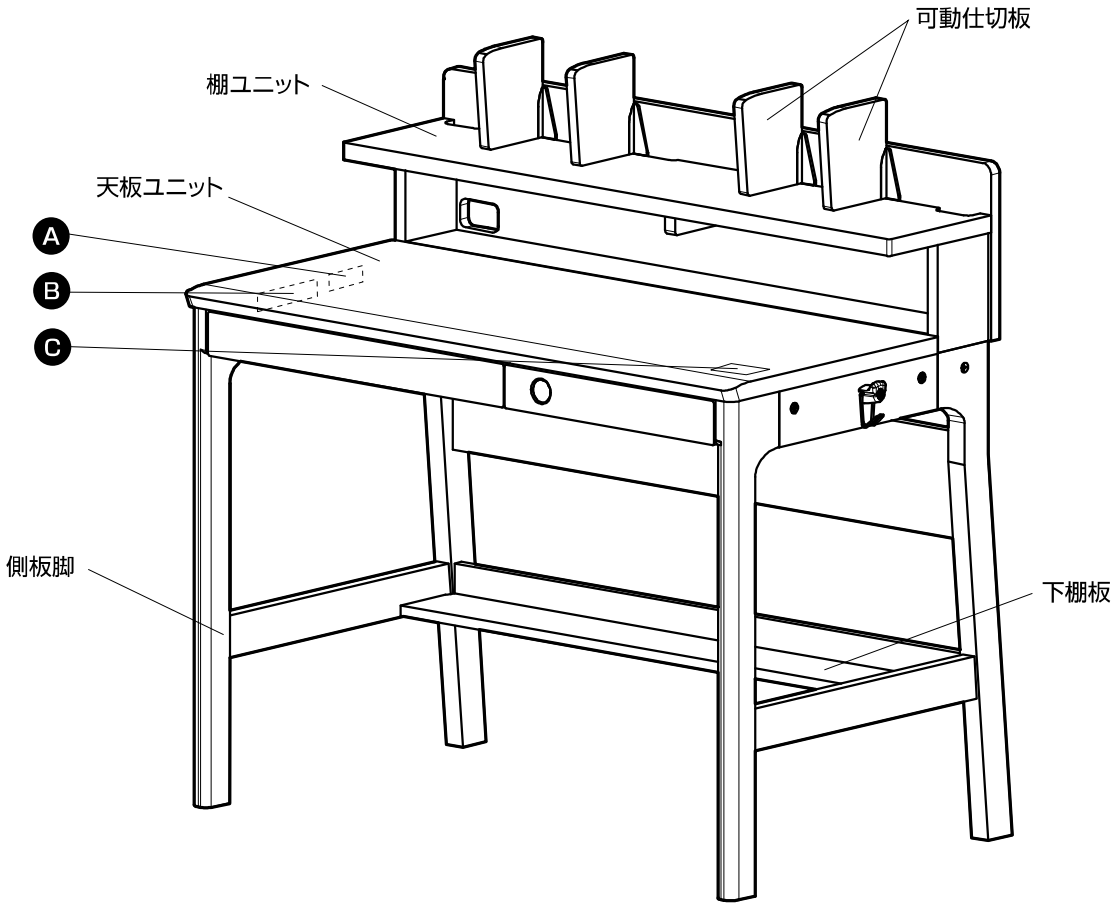
Ⓑ 

品質表示シール
（左引出し左側面に貼付）

Ⓒ 

警告ラベル
（天板表面に貼付）

（注意ラベルは剥がさないでください）



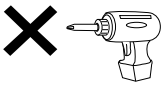
安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

⚠ 注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表します。

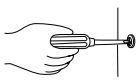
⚠ 注 意

⚠ 組立て上のご注意

組立て前に説明書をよくお読みの上、ボルト類はドライバーで確実にしめ、組立て部品は省かずに使用して正しく組立ててください。



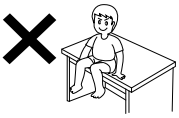
組立ての際は、電動ドライバーを使用しないでください。必要以上の力がかかると商品が破損したり、ボルトが外せなくなる恐れがあります。



組立て後は平らな場所で製品の本締めを行い、各部がしっかり取付けられているか確認してください。

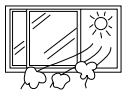
組立てパターンにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。部品紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

⚠ 取扱い上のご注意



製品を乱暴に取扱うことや、用途以外での使用はしないでください。製品に体重をかけたり、のることは絶対にしないでください。転倒および破損の原因となり危険です。

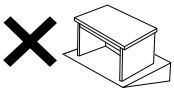
製品に載せるものは必ず最大積載質量以内にしてください。最大積載質量より重いものを載せると、転倒や破損の原因となり危険です。
天板最大積載質量=40kg（等分布質量）
*等分布質量とは、天板や棚板に均等に質量をのせることを意味します。



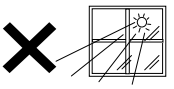
購入当初の製品は接着剤や塗装物質の臭いがすることがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行い定期的な換気を行ってください。

本製品は天然木を使用しています。
製品それぞれ異なった表情をしているため、木目や色がカタログ及び見本製品と違いが出る場合があります。

⚠ 据付け時のご注意



水平で安定した場所を選び設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用すると、転倒や事故の原因となり危険です。

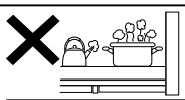


直射日光のあたる場所、湿度や温度の高い場所、ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所での使用は、変質変形変色のもとになりますので避けてください

製品の据付け及び移動の時は、必ず二人以上で持ち上げてください。
製品を引きずると、床を傷つける場合があります。

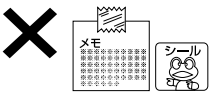
湿度の高い場所に設置した場合、カビなどが発生するおそれがあります。定期的に換気をするようにしてください

⚠ 末永くお使いいただくために

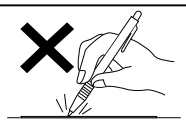


高熱になっているものを直接製品の上に載せないでください。変質・変形・変色の原因となります。

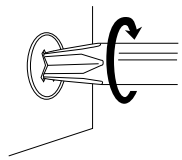
製品の上を濡らしたままにしたり、濡れた布や水滴のついたものなどを放置しないでください。表面材の変形や目割れ・膨張、シミ・腐食の原因となります。濡れた場合は、水分が残らないようにすぐにふき取ってください。



製品にはシールやセロテープ等を貼付けないでください。表面材がはがれる原因となります。



硬いもので製品をこすったり、下敷き等を使用せずに先の硬いボールペンなどの筆記具で書きものをしないでください。
変形やキズの原因となります。



ボルト類のゆるみと部材の接続部は定期的に点検し、ゆるみなどがあった場合はしっかり締め直してください。
ゆるんだまま使用した場合、変形・破損及び転倒の危険があります。

⚠ お手入れについて

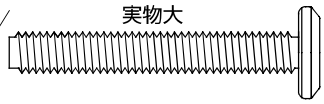
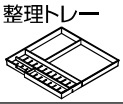
必ず乾いたやわらかい布で木目に沿ってふいてください。濡れ雑巾を使いますと目割れ、膨張の原因になります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を薄めた中性洗剤溶液で濡らし、硬く絞って良く汚れをふき取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いたやわらかい布で乾拭きしてください。多量に水分が残ると変形・変色の原因となります。

アルコールやシンナー系の溶剤や化学雑巾、市販のクリーナーは表面を傷めますので絶対に使用しないでください。変色などの原因となります。

天然木の特徴　天然木は天然材料のため木目や色も様々で、材料の持つ個性により多少の色の違いが出る場合があります。また、天然木は呼吸をする素材ですので、使用環境により反りやゆがみが出ることもあります。これらの特徴も、天然木は味わいとして楽しむことができ、使えば使うほどその味わいも増していく独特の素材です。※天然木とは、無垢材、ハギ材、集成材、突板などです。

デスク

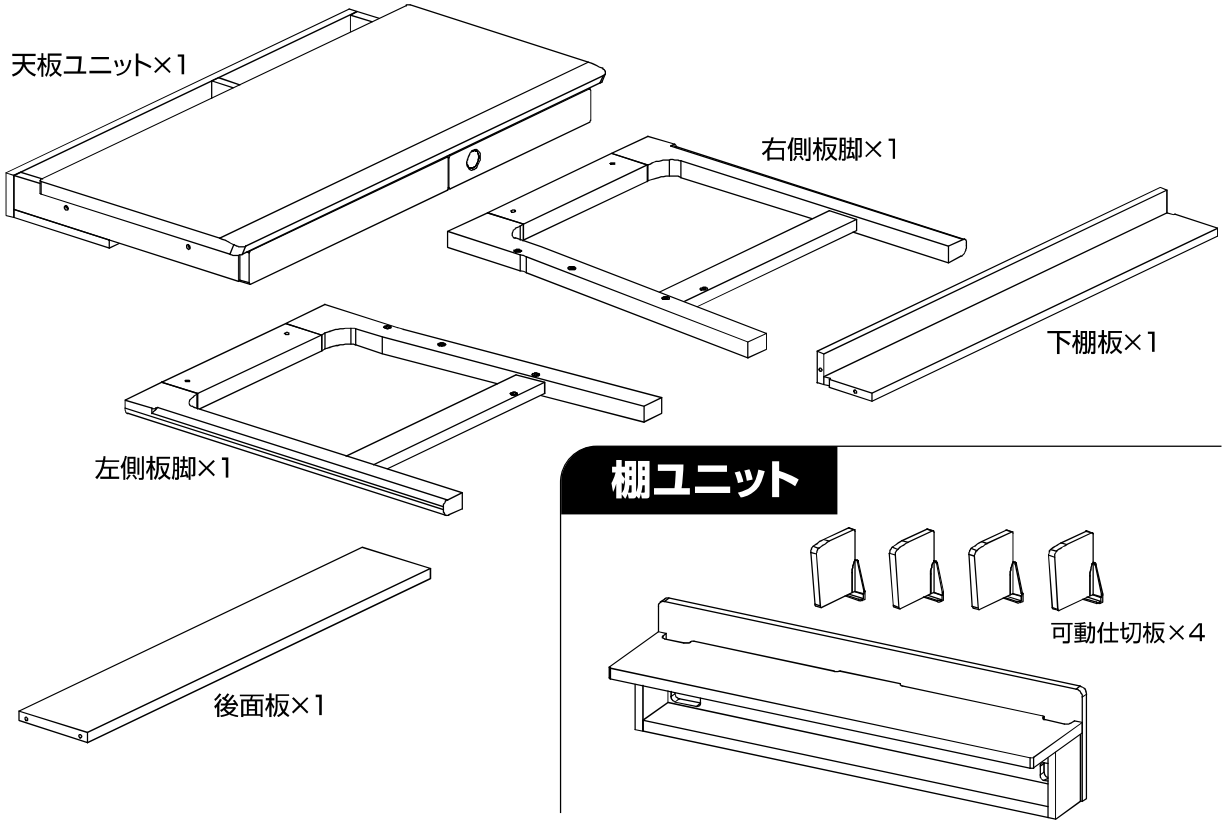
部品明細（組立て前に必ずご確認ください。）

ア × 6	コネクトボルト（M6×40mm） 実物大		イ × 10	片側連結ボルト（24mm）	ウ × 2	スイングフック	エ × 1	整理トレー 

オ × 2	キー	カ × 4	フェルト

⚠ 組立てには⊕のドライバーをご使用ください。

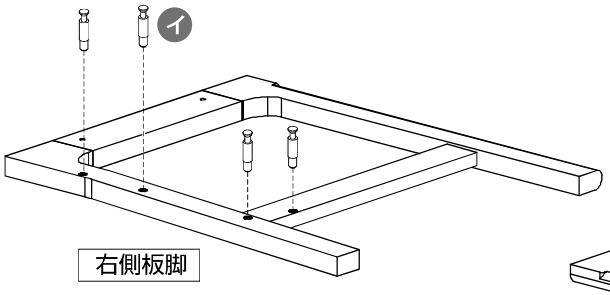
＊電動ドライバー、電動工具は製品を傷つけたり破損する恐れがありますので、手回しのドライバーを使用してください。

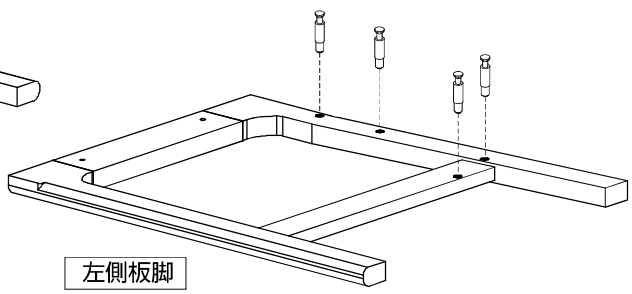


棚ユニット

1 連結ボルトの取付け

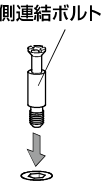
左右の側板脚にイの片側連結ボルトを各脚4本づつ取付けます。





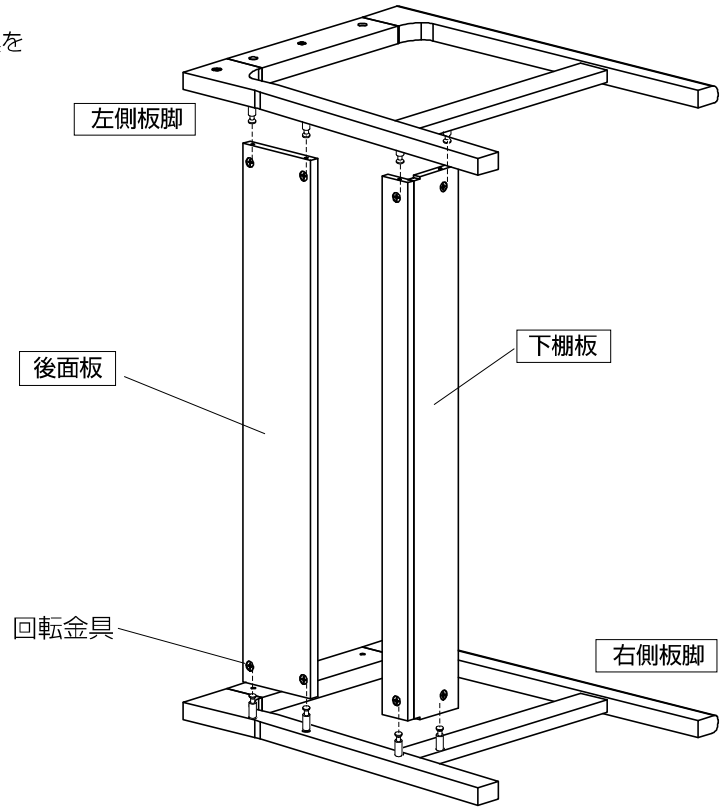
Point 〔連結ボルトについて〕

連結ボルトを鬼目ナットにねじ込む時は、締め込みすぎないよう注意してください。
鬼目ナットが外れたり、連結ボルトの頭が破損する恐れがあります。



2 側板脚と後面板・下棚板の取付け

側板脚に後面板、下棚板を取付け、回転金具をしっかり締付けます。

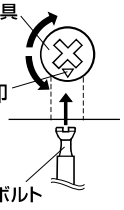


Point 〔回転金具について〕

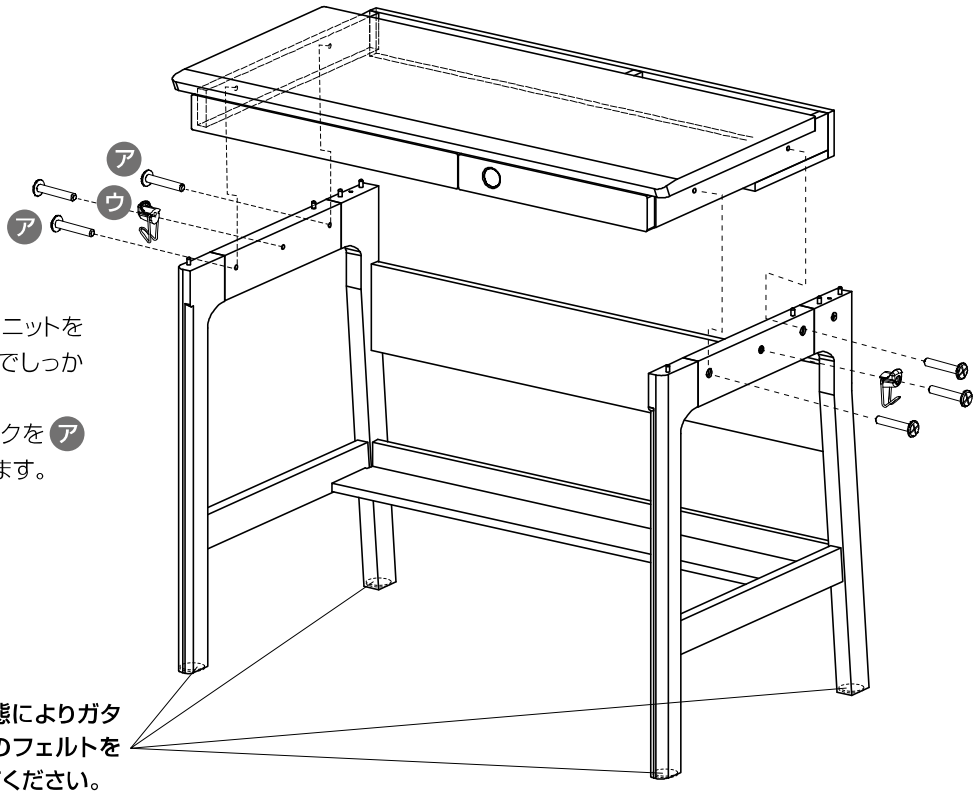
回転金具
（部材に埋め込まれています）

右に回すと締ります。
左に回すと緩みます。

矢印を連結ボルトの方に合わせると、連結ボルトが入り（外れ）ます。



3 天板ユニットの取付け



2で組んだ部材に天板ユニットをのせ**ア**のコネクトボルトでしっかり締付けます。
最後に**ウ**のスイングフックを**ア**のコネクトボルトで取付けます。

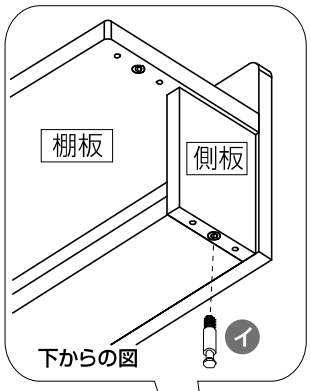
天板取付け後、床面の状態によりガタつきが生じる場合は力のフェルトを浮きのある脚に貼り付けてください。

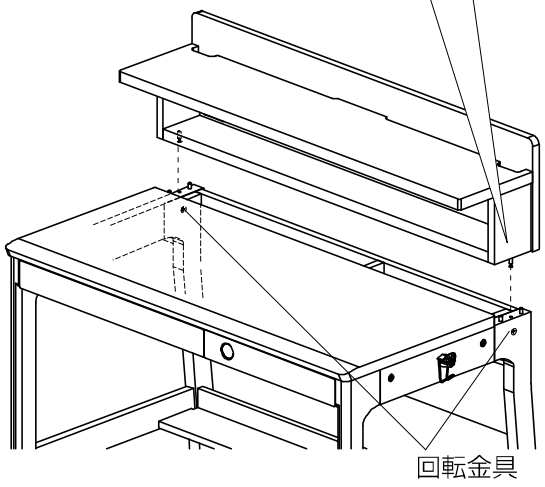
4 棚ユニットの取付け

棚ユニットは**「上棚タイプ」**と**「天板拡張タイプ」**どちらかの状態で使用することができます。

上棚タイプ

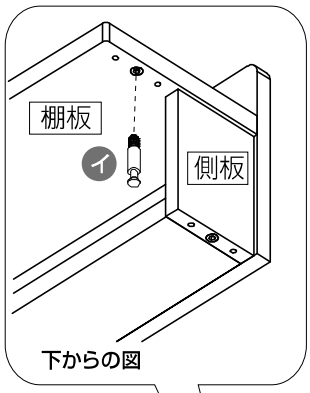
棚ユニット側板の左右にイの片側連結ボルトを取付け、デスクにのせて回転金具をしっかり締付けます。

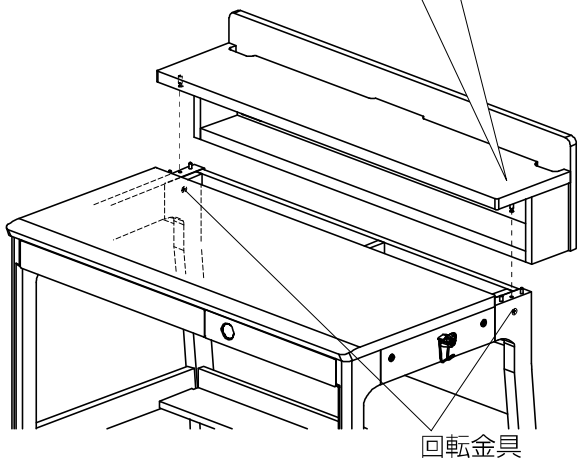




天板拡張タイプ

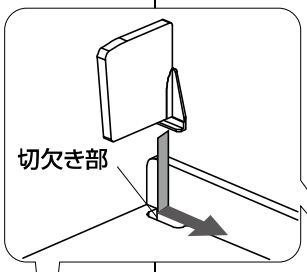
棚ユニット棚板の左右にイの片側連結ボルトを取付け、デスクにのせて回転金具をしっかり締付けます。

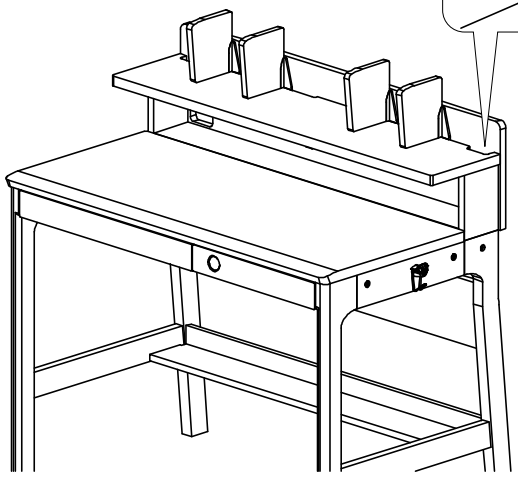


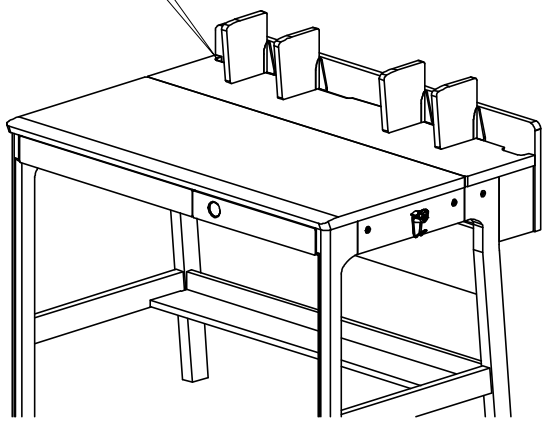


■可動仕切板の取付け・取外し方

上棚の左右にある棚板切欠き部に合わせ、可動仕切板を差し込み横にスライドして取付けます。
取外す時は、可動仕切板を切欠き部に移動させて取外します。







※上棚タイプ ⟷ 天板拡張の組み替えは、一度上棚を逆の手順で取外し、再度別タイプへ組立ててください。

おかしいな？ と思ったら

Q 組立てがうまくいかない。
部品が取付かない。

Ⓐ 説明書の手順で組立てていますか？取付け部品の種類や向きが間違っていませんか？

Q 木目や色が想像と違う。
展示品や写真と違う。

Ⓐ 木目や色がカタログ及び見本製品と違いが出る場合があります。

Q 部品が余ってしまった。

Ⓐ 組立パターンにより、使用しない部品や部材が生じる場合があります。組替え時には必要になりますので大切に保管してください。

修理と製品保証について

この度はオカムラ スタディデスクをお買い上げいただき、誠にありがうございます。
この製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしております。
万一保証期間内（一般社団法人 日本オフィス家具協会のガイドラインに基づく）に故障した場合は無料にて修理をさせていただきます。
（お客様購入日よりの指定期間、不具合箇所・現象の例による。）

修理は必ず本保証書を添えて、まず、お買い上げの販売店にお申し付けください。
所定記入の無い場合は、保証書と一緒に、ご購入先の領収書を保存しておいてください。

保証書

保証期間	不具合箇所・現象の例				期　間
	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの磨耗			1年
	機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障			2年
	構造体	強度・構造体にかかわる破損			3年
品　名	デスク	品　番	865FAD	お買上日	年　月　日
おところ		販売店名			
お名前					㊞

1. 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
   イ）組立て・取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかったことが原因での故障。
   ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障。
   ハ）お買い求めの販売店、もしくは当社以外での修理・改造などによる故障。
   ニ）本書にお買い上げ年月日、販売店等、本保証書所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
   ホ）保証書の提示がない場合。
   ヘ）消耗部品の交換。
   ト）火災、塩害、異常電圧、地震、雷、風水害、その他天災地変などによる故障。
2. 運賃等の諸経費はお客様にご負担いただく場合があります。
3. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
4. 修理用部品の最低保有期間は、製品の製造中止後5年間とさせていただきます。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

尚、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店又は弊社支店あてにお問い合せください。

株式会社 岡村製作所　〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-4-1 天理ビル19階

よい品は結局おトクです
オカムラ
株式会社 岡村製作所　インテリア営業部　製品開発室
ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp/
お問い合わせ・ご相談は
お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060
受付時間 9:00～17:20（土・日・祝日を除く）

1506-05